

☆READ 2023☆第3弾



先生方によるおススメ本紹介企画

(原稿回収)高1F 大内、川原・1H 椎名・1I 梅田(原稿入力)高1I 梅田(POP 作成)高1H 椎名

「貸本屋おせん」

事務長・田村麻由子

高瀬乃一/著・(株)文藝春秋/発行

幕府批判と思しき文物を厳しく取り締まる江戸の文化年間、顧客の要望に応えるべく奔走する和漢貸本梅鉢屋のおせんが主人公。人情噺か捕物帖か、艶話か冒険活劇か。多面的魅力の短編5話のみならず、巻末参考文献にも心躍ります。



「そもそも『論理的に考える』って何から始めればいいのか？」

高校教務部長・数学 山本俊介

深沢真太郎/著・(株)日本実業出版社/発行

「考えて」と言われて漠然と行くと何も考えられないことは多々あります。「考える」には「論理的に考える」ことが必要です。この本がきっかけになるといいと思います。また、この本を読んで数学が単なる計算ではなく、数字を使って論理的思考を学ぶ学問として認識されるいいなと思っています。



「昭和陸軍の軌跡」

総務部長 兼 社会アドバイザー・地歴 深田富佐夫

川田 稔/著・中央公論新社/発行

なぜ日本は中国やアメリカなどと戦争を行ったのか。それは、陸軍のエリート層が練りに練った戦略であった。しかし、事態は想定を大きく超え、結果的に国の内外に癒しがたい傷跡を残すこととなった。正しさとは一体何なのかを考えさせられた一冊です。



「思考は現実化する」

高校2学年サポーター・保健体育 一鍬田孝

ナポレオン・ヒル/著・きこ書房/発行

成功者になるために自分自身が切に望んでいることを明確にし、潜在意識を定着させることで理想の自分に近づけます。また失敗しても、忍耐力を持って改善しながら取り組むことが重要だと述べています。「部活や勉強で成功したい」と考えるなら、一度本書を手にとってみてください。



「若い読者に贈る美しい生物学講義」

高校2学年サポーター 兼 理科アドバイザー・理科 吉永裕史

更科 功/著・ダイヤモンド社/発行

カルフォルニア州にあるセコイアの高さは115.5mである。なぜ植物がこんなに高く生長できるのかは、昔から不思議に思われていた。(本文より)生物をわかるために科学や物理の知識があると、少しだけ理解が深まるという典型的な本です。理科基礎3科目を学習する成高生にお勧めです。



「決定版二〇三九年の真実」

高校2学年サポーター・英語 川又高志

落合信彦/著・(株)集英社/発行

学生時代に旧版を読み衝撃。ジョン・F・ケネディー大統領の暗殺についての入門書。数%の大切な部分以外の情報は公開済み。2039年にはすべてが明らかになるとされています。この事件についてあまり詳しくない人にはおすすしめします。



「日本語の大疑問」

高校2学年サポーター・国語 佐伯知波

国立国語研究所/編・(株)幻冬舎/発行

若者ことばの「〇〇み」あなたは使いますか?「やばみ」「うれしみ」・・・この「み」はいったいどこから来ているの?そんな国民の抱く疑問に、言葉のスペシャリストが集う国立国語研究所が回答します。



「人は話し方が9割」

高校2学年サポーター・理科 後藤結花

永松茂久/著・すばる舎/発行

友達と話をしている、会話が続かない、うまく話せない、と思ったことはありませんか?私はそんな時にこの本と出会って、考え方、話し方を変えることができました。もっと会話が上手になりたい!という人はぜひ読んでみてください。



「話し方で損する人得する人」

高校2学年サポーター・理科 羽端彩宏

五百田達成/著

ディスカヴァー・トゥエンティワン発行

普段学校に通っているとほとんどの人が毎日会話をすると思います。しかし思っているよりも会話が今一つ盛り上がらない、なんてことはありませんか?この本ではそんな疑問を解決してくれます。今後の人生を送るにあたって必読の1冊です。



「仮面ライダー昆虫記」

図書館職員・司書 渡部安希子

稲垣栄洋/著・東京書籍(株)/発行

「変身!」世代を超えて、愛される仮面ライダー。バットの改造人間から始まるシリーズを、歴代仮面ライダーのモチーフとなった様々な昆虫の生態と絡め、深く掘り下げていく。昆虫の苦手な人でも抵抗なく読み進められる。そのうえで、仮面ライダーシリーズの根底にある、正義とは、悪とは、科学の力とは何かを今一度考えてみたい。

